



陳 麗芳さん

出身国：中華人民共和国

出身大学：尚美学園大学

専攻：総合政策学部総合政策学科

内定先：ウィンデックス株式会社

□日本に留学した動機

私が初めて日本に来たのは2009年の10月です。それまで私自身は日本に来るつもりは全くありませんでした。(笑) 恥ずかしがり屋で人と話すことが苦手で家に引きこもりがちなのを心配した両親が、内向的な性格を何とかするために留学を奨めたのです。そのときたまたま日本に住んでいた叔母が、「日本は環境がよく人間関係も中国より優しいので日本に来なさい。」と勧められ渡日を決心したのですが、叔母は私の渡日と入れ違いに中国に帰国してしまい、急に不安になったことをいまでも覚えています。(笑)

□日本で就職する理由

日本に来る前は、友達から日本は歴史からいって怖い国だとか日本の悪いことばかり聞かされていたので不安もありましたが、実際に住んでみると叔母の言う通り環境も良く、人々もとても親切でしたので本当に来てよかったと思っています。いまではすっかり日本の生活に慣れ親しんでいますので、いざ就職という時期になってもいまさら中国で就職とは思いませんでした。ずっと日本に住みたい、働きたい、そして子供には日本で教育を受けさせたいと思っているくらいなので、将来は国籍を変えることも考えています。

□現在の就職先の選択理由

大学3年生になって就職活動を頑張ろうとしていた矢先、付き合っていた彼の子を妊娠してしまい、大学を休学せざるを得なくなりました。それで時間ができたことと習っていた日本語の先生の強い勧めもあって、日本語検定N1やビジネス日本語などいろんな実務資格を取得しました。その後、復学しましたが日本で起業したばかりの彼を支える方が先で、自分の就職どころではなくなりました。それでもせっかく日本に留学したので日本で就職したい気持ちは漠然とは持ち続けていました。そうこうし

ているうちに卒業が間近になり、やっぱりダメかと諦めかけていたとき GGS から電話があったのです。それがこのたび内定をいただいた会社とのご縁の始まりでした。

□企業への自己 PR、アピールポイント

- 明朗快活な性格
- アルバイトとボランティアで培った日本語コミュニケーション能力
- 全経簿記 3 級、秘書検定 2 級、日本語検定 N1、自動車運転免許等実務資格取得者

□就職活動開始時期と応募企業数

大学 3 年生から始めました。そのときはたくさん会社説明会に参加し、また応募もしました。ある有名家電量販店では 3 次面接まで残ったこともありましたが、しかし、妊娠、休学を契機に家族を優先することにしましたので、その後は就職活動はほとんどできませんでした。それでも日本に就職したいとの思いが強かったので、4 年生になってからも 3 社（デパート、派遣会社、旅行会社）ほど応募し、面接まで進んだところもありましたが子供がいることも災いして結果的にはすべてダメでした。デパートは仮に受かったとしても通えなかったと思うので落ちてよかったと思っています。（笑）

□具体的な就職活動内容

マイナビとかリクナビなどの大手の就職情報サイトをはじめいろいろなところに登録しました。GGS のことは大学の国際交流センターに貼ってあった GGS のポスターで知りました。そこの先生に外国人留学生の就職を支援しているところだからということで勧められて登録しました。ただ前述したような状況変化により就職活動らしい活動はほとんどできませんでした。



□GGS が役に立ったこと、または心に残るアドバイス

就職情報サイトはどこでも同じと思っていましたが、電話で連絡があったのは GGS だけでした。GGS は単に企業の紹介だけでなく、履歴書やエントリーシートの書き方をはじめペーパーテストへの対応、面接の受け方など親身になってサポートしてくれるので就活している留学生にはぜひ勧めたいです。リクナビ、マイナビにも登録していましたが、メールがたくさん送られてきますが必要なメールを見分けるだけでもたいへんで、むしろ迷惑メールでした。

□事前準備、企業研究

私の大学では 3 年生になると授業で就職活動についてガイダンスがあるので、日本の就職システム、流れについての基本的なことはそこで知りました。あと履歴書は学校の先生に相談しながら準備しました。企業についてはできるだけ説明会に参加するようにしました。HP にも情報はありますが、わからないことは説明会で直接確認する方が早いと思います。

□エントリーシート、履歴書

就職活動を始めた頃は、履歴書は自分で書いた物を大学の就職課の先生に見てもらい、何度も何度も書き直しながら作成しました。今回内定した会社に応募するときは、GGSのMさんに指導していただき修正加筆してもらったものを送ったので、それが良かったのだと思います。

□面接での注意点

まず、笑顔で臨むことです。あと身だしなみも大事ですね。また、どこの面接でも必ず聞かれるような質問（例えば自己PRとか長所、短所など）にはすぐ答えられるように回答を事前に考えておくが良いと思います。今回内定した会社では事前に準備していた質問は聞かれませんでした。準備していたせいで焦ることなく落ち着いて受け答えできたので、それが良かったのだと思っています。

□抱負と将来設計

結婚する前はいろいろな夢がありました。自分の会社を作って社長になりたいとか世界中いろいろなところで働いてみたいとかです。でもいまは家族が一番です。家族の安寧のために仕事を早く覚えて、まずリーダーから初めて段々と偉くなっていきたいです。

□後輩へのアドバイス

説明会とか面接会にどんどん積極的に参加した方が良いと思います。応募してダメだったとしても、本当に日本が好きで就職したいなら内定もらうまで諦めない気持ちを持って活動し続けてください。そうすれば必ず最後は良い結果が得られるはずです。私も何度も途中で諦めかけたこともあったのですが、どうしても日本で働きたいという気持ちが強かったので、最後に良い結果を得ることができました。

□GGSから一言

陳さんは諸事情によりほとんど就職活動ができなかったにも関わらず、少ないチャンスをものにして就職内定を獲得することができました。いったいどうしてでしょうか？

GGSに登録していたからということはもちろんですが、まだあります。

一つは行動力です。わからないことや助けが必要なときは大学の国際交流センターや就職課の先生、GGSに積極的に相談に行っています。会社についてわからないことがあれば説明会で直接確認しています。この行動力と探求心があったからこそ結果に繋がったのだと思います。二つ目は明るくて元気な人柄です。陳さんは日本語がとても上手く、しかもハキハキとして笑顔が絶えません。だから会った人に好感をもたれるのです。実際私もGGSで面談したときに好感を持った一人です。

陳さん、このたびは内定おめでとうございます！益々のご活躍を期待しています。M.S